

三原市人権文化センターだより

発行/三原市人権推進課
 編集/三原市人権文化センター
 所在地/三原市長谷一丁目6番1号
 電話/0848-66-1111
 FAX/0848-66-1112

新年度市主催講座受講生募集!

NO	講座名	開催曜日	時間	定員	内容	備考
1	ピアノ教室	毎週 月曜日	17:20~17:40	1	小学生以下が対象になります。 ピアノの音色を通じて感受性豊かに 成長することをめざしています。	教材費が必要
			18:00~18:20	1		
		毎週 火曜日	17:20~17:40	1		
			18:20~18:40	1		
2	太極拳教室★	毎週 火曜日	9:30~12:00	25	初心者歓迎です。 静かな運動で健康にもよく、今の受 講生はみんな輝いています。	毎週金曜日に指導 者の教室も行っ ています。
3	書道教室★	第2水曜日 第3水曜日	19:00~20:30	10	子どもから大人まで受講できます。 書に触れることは知性・感性を養う にはぴったりです。	教材費が必要
4	生花教室★	第2金曜日 第4金曜日	18:00~19:30	10	花のある生活を楽しみ、四季の花と の出会いに心が豊かになります。	教材費が必要
5	絵手紙教室★	第2火曜日 第4火曜日	13:30~16:00	15	大切な人に心を込めて絵を描いた 葉書を送ってみませんか。	教材費が必要
6	カラオケ教室★	第2金曜日 第4金曜日	13:00~17:00 のうち2時間	20	自分の好きな歌を練習でき、みんな着 実にレパートリーを増やしています。	
7	パソコン教室	毎週 金曜日	13:30~15:30	15	初心者向けの教室です。 ワード・エクセルの使い方から、年賀状 の作成など日常生活に役立つ技術を 学べます。	(持参物)ノートパソコン (仕様) ・ウィンドウズ10以上 ・エクセル、ワード搭載

1. 受付: 3月1日(水)~17日(金) 平日8時30分~17時15分
2. 申込方法: 電話(0848-66-1111) FAX(0848-66-1112) または事務所窓口まで
3. 受講料: 無料。教材費がかかる講座があります。
4. 抽選: 申し込みが定員を超えた場合は抽選します。
5. 開催曜日: ★のある教室の開催曜日は自主講座もありますので、詳しくはセンターまでお問い合わせください。
6. その他: 開催日については変更する場合があります。



太極拳教室



生花教室



パソコン教室

人権相談

人権相談員が相談をお受けします。 ◇とき 土・日・祝日を除く10時~16時
 相談は無料で、秘密は守られます。 ◇ところ 三原市人権文化センター
 お気軽にご相談ください。 ◇電話 0848-66-1111



「誰か」のことじゃない。自分自身のこととして考えよう。

人権のひろば



学ぼう！SDGs (持続可能な開発目標) (7)

SDGsは、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標として、2030年度を達成年限とし、17のゴール(目標)で構成されています。“人権ひろば”では、人権に関する目標を紹介していきます。



【目標6. 安全な水とトイレを世界中に】

世界の22億人が水道の設備がなく安全に管理された飲み水を使えない暮らしをしています。トイレがなく、道ばたや草むらなど屋外で用を足す人は6億7300万人です。

2030年までにすべての人が安全で安価な水を使えるようにすること、適切な方法による下水処理やごみ処理などの衛生設備が整った環境で暮らせることを目指すための目標です。

野外での排泄をなくすこと、下水や衛生設備について女性や女の子、最も弱い立場にある人々のニーズに特に注意を払うこともこの目標に含まれます。

また排水処理を通して水質を管理することや、今後深刻化している水不足に対し、水の再利用や利用効率の改善、コミュニティ参加による水資源管理や水に関する生態系の保護も目指しています。

私たちにできることは何でしょうか。たとえば、シャワーや蛇口を節水型に変えることでストレスなく水を節約することができます。水は浄水場や下水施設で処理したりするときなど多くの場面でエネルギーを使います。節水することでこれらのエネルギーも削減できればCO₂の削減となり、地球温暖化防止につながります。

(出典:公益社団法人日本ユニセフ協会ホームページ「持続可能な世界 SDGs CLUB」)

★きょうは何の日? 3月 人権カレンダー

3月21日 国際人種差別撤廃デー

1960(昭和35)年3月21日、南アフリカで人種隔離政策(アパルトヘイト)反対を訴える平和的デモ行進に警官隊が発砲。69人が死亡しました。この事件が国連が人種差別に取り組む契機となり、1966(昭和41)年の国連総会で3月21日を「国際人種差別撤廃デー」とし、それから1週間を「人種差別主義と闘う人々との連帯週間」として、世界中で人種差別の撤廃を求める運動が展開されています。

国連は、2015年から2024年までの10年を「アフリカ系の人々のための国際の10年」とし、理解、正義、開発をテーマに、アフリカを起源とする人々の人権向上と擁護できるような有効な計画を実施しています。地球上でもっとも貧しく、もっとも社会から隔絶された層を構成していると言われるアフリカ系の人々の生活水準を向上させようとしています。